

今回の Featured Product

フルカスタム設計のハイスペックカートシステム - VHRC カート

GCX チャンネルが組み込まれた VHRC カートは、バリエーション豊富な GCX のマウントコンポーネントを自由に組み合わせ、使用用途に合わせたオリジナルカートシステムを設計できます。ガススプリングを採用した昇降機能により、座位・立位など医療従事者の方のワークフローと現場のニーズに合わせ、スムーズに高さ調整が可能です。



VHRC カート デザイン事例

○ 沖縄県立中部病院での導入事例



沖縄県うるま市に位置する沖縄県立中部病院は、1 次～ 3 次の救命救急医療に対応しており、ベッド満床を理由に患者を断らないという理念をに基づき日常診療で民間の医療機関が対応できない重症例や特殊な臨床症例を受け入れています。1975 年に救命救急センターの指定を受けて以来 2004 年まで沖縄県内唯一の救命救急センターとして、そして、現在も救急医療の中心的な役割を担っています。同病院の NICU（新生児集中治療センター）は、1978 年 8 月 1 日に開設され、当時は県内初、国内でも最も早期に整備された NICU です。2001 年 10 月には総合周産期母子医療センターとして認可され、病床数もそれまでの特定 ICU8 床から 12 床へ、後方病床（GCU）も 12 床から 18 床に増床されました。現在では年間 350 ～ 400 人の入院を受け入れています。その NICU で今回、電子カルテ用端末の運用のため、GCX の VHRC カート スリムラインベースを導入頂きました。

【感染対策を考えたカート導入】

GCX の製品は医療用の洗浄剤に耐久性のある素材を使用し、清浄しやすいように製品の表面を出来るかぎり滑らかで継ぎ目が少なくなるように設計されています。沖縄県立中部病院では、端末用カートの使用原則として、カートの清掃を毎日行うこと、清掃頻度と清掃部位まで決め、チェック表を用いて清潔な機器環境を維持されています。

- 採用頂いたカートの仕様 -

VHRC カート スリムラインベース（カート高さ 119.4-160.0cm） フラッシュディスプレイマウント（チルト機能付）
 VHRC キーボードトレイ（左右スライドアウト式マウストレイ付） Stor-Lock 収納ボックス（キーロック式）
 CPU マウント（背面に配置）



NICUの様子



製品に対する現場のご評価

沖縄県立中部病院では、NICUの施設レイアウト上、ケーブル関連が全て部屋の中央の天井から配線されており、カートは全て部屋の中央にまとめ、必要に応じて各患者さんの位置に移動させています。今回採用頂いたVHRCカートスリムラインベースは、想像よりカートのベース部分が省スペースで、NICU内で忙しく動き回る医療従事者の方々のワークフローを妨げず、フットペダルによる昇降機能も用途に合わせた高さスムーズに調整できて便利とのご好評を頂いております。

引出式収納は感染対策上、今後使用を控える可能性もあるとのこと、カードリッジ方式のVHRCカートは、構成部品を個々に取り外しまたは別のオプションに変更することが容易で、現場のニーズに柔軟に対応できます。



施設データ

施設名	沖縄県立中部病院
開設年月日	1946年4月24日
所在地	〒904-2243 沖縄県うるま市宮里 281 番地
許可病床数	550 床（一般 546 床 感染 4 床）

GCXについて

GCXは、1971年の創業以来、医療分野を専門に医療施設内で使用される各種医療機器やコンピュータ・ハードウェアについて、機器の特性、施設環境や医療関係者の方々のワークフローに適した設置手段、いわゆる「マウンティングソリューション」を提供するために、安全で高品質、かつ機能的なマウント機器とサービスの提供に全力で取り組んできました。「患者さんのケアの向上をもたらすことのできる快適な環境を医療関係者の方々に提供すること」それがGCXの願いです。

製品に関するご質問、お問い合わせ、より詳しい資料などにつきましては、当社までお問い合わせください。